

# らくだ図書館

常木らくだの小説投稿ブログ



● 常木らくだ ●

こんにちは、らくだです。

集英社ラノベ（1次落ち）の、評価シートが届きました。

前に「情景描写が多すぎてテンポが悪い」と言われたので、極力削った作品を出したところ、今度は「情景描写がなさすぎて背景が見えてこない」という評価。

いや……。

どうすりゃいいの……。

書いてもダメで書かなくてもダメって……。

まあぶっちゃけ、自分に加減する能力がないだけで、指摘された内容はたぶん正しいんでしょうけど。

それにしても思ったんですが、小説投稿を長く続けていくならば、信念を持つことが大事だなーと。

最近では評価シートを送ってくれる賞が以前より増えて、それ自体は投稿者にとって嬉しい出来事なんですが、選評に振り回されてしまうケースもあると思うんです。

今回の自分もそうです。

過去の反省で情景描写を減らしたら、今度はそこがダメだと言われました。

もちろん役に立つアドバイスもたくさんありますが、ある程度「これが自分のスタイルだ」というのを持っていないと、毎回振り回されるだけで何も得る物がないですよ。

というわけで。

正直なところ結果には納得できていませんが、いずれにせよ良い教訓になったのは確かなので、これを糧にして今後も活動していきたいです。

こんにちは、らくだです。

体調を心配する多数のコメント、どうもありがとうございます。  
おかげ様で今はすっかり健康です。

それと評価シートに関する件で、昨夜はだいぶ感情的になってしまいましたが、一晩たって少し落ち着きました。

「執筆が好き」という気持ちは、本来とても素敵なものなのに、それがギスギスした気持ちに変わってしまったら悲しいですね。

もちろん人間である以上、常に笑顔でいることは現実的に難しいですが、楽しい気持ちでいられる瞬間を少しでも増やしていきたいです。

ところで今月もパブ版を配信しました。  
61 冊目となる今回は 1 月分のブログが載っています。

【らくだ図書館 (61)】

<http://p.booklog.jp/book/112907>

1 月は更新が乱れがちだったので、その点でも皆様に心配をお掛けしましたが、2 月はたぶん大丈夫だと思います。

体調さえ万全の状態なら、毎日更新は難しくない！  
そう、体調さえ万全ならば！（2 回言う）

というわけで。

正直ツライことも多いのが投稿生活ですが、気持ちがギスギスしないよう、心に余裕を持って取り組んでいきたいです。

こんにちは、らくだです。

ウェブコバルトの「小説を書くためのプチアドバイス」が更新されました。

以下リンク。

連載第5回の今回は「一人称のメリット・デメリット」に関する話題です。

【小説を書くためのプチアドバイス】

<http://cobalt.shueisha.co.jp/write/column-miura-shiwon/001074/>

途中に詳しく載っていますが、語り手である主人公の外見をどのように描写するか、一人称だと難しいですよ。

ちなみに良くない例としては、主人公が鏡を見るシーンでついでに説明する、というのが載っています。

鏡を見て自分自身の外見説明……。

まあ確かにぶっちゃけ不自然ですよ……。

一方このコラムで推奨されているのは、他キャラとの会話の中で説明する方法。

具体例はリンク内に詳しく載っているので、ご興味のある皆様は、サイトを是非チェックしてみてください。

余談ですが自分が一人称で書く場合、まず他のキャラの外見描写をして、そこに説明を追加することが多いです。

(「あの子はサラサラのストレート、それに比べて私はクセツ毛で……」みたいな)

以上、コバルトのプチアドバイス企画の紹介でした。

次は三人称がテーマなので、次回の更新も楽しみです。

こんにちは、らくだです。

第 186 回コバルト短編小説賞の発表がありました。

今回は応募総数 314 本のうち、入選 1 本、最終 3 本が掲載されています。

お名前のあった皆様はおめでとうございます！

【発表ページ】

<http://cobalt.shueisha.co.jp/write/newface-award/no186/>

選評を読んで初めて知りましたが、最近、キョロ充なんて言葉があるようで。

ちなみにキョロ充とは、「ひとりぼっちになることを非常に恐れている、いつも知り合いを探してキョロキョロしている人のこと」らしいです。

うーん……。

その気持ち全然わからん……。

むしろ自分が学生だった頃は、知人に遭遇するのが面倒だから、誰にも会わないようにキョロキョロしていた記憶が。

っていうか今でもそうだよ！

そういう意味では自分もキョロ充だね！

(充実してないけど)

とにかく人の価値観は色々だということを改めて認識しました。

以上、投稿と関係ない話になってしまいましたが、コバルト短編賞の講評は毎回勉強になるので次回の更新も楽しみです。

<常木らくだの1月>

- ・おみくじ凶
- ・集英社で1次落ち
- ・38℃近い熱が一週間続く
- ・評価シートで酷評されて轟沈

振り返ってみるとこんな感じでした。

2月はいいことあるといいなあ……（涙）

さて本題。

先日カクヨムで開催されていた、ビーズログ文庫×カクヨム「恋愛小説コンテスト」ですが、最終選考の作品が発表されました。

【発表ページ】

<https://kakuyomu.jp/info/entry/2017/02/03/183326>

- ・応募総数 568本
- ・中間選考通過 51本（約9%）
- ・最終選考作品 16本（約3%）

今回のテーマは女性向けの恋愛小説ですが、通過リストを見ていると「悪役令嬢モノ」「異世界お仕事モノ」などの、トレンド傾向が割と見られる感じがします。

やはりその辺が最近の人気ジャンルなのでしょうか。

現代舞台の純愛小説などもあるので、もちろん一概には言えませんがね。

ちなみに最終選考の結果発表は2月27日だとか。

あと残り3週間ほどありますが、どの作品が受賞するか楽しみです。

【1/25～2/8】「寒い日は鍋！お気に入りの鍋料理を教えてください。」

やったね！

今週のブログテーマは鍋だよ！

寒い日の鍋といえば、中華鍋専門店「小肥羊」の、火鍋がオススメです。  
すでに何度も紹介していますが、例によって昨日も食べてきました。



ピリ辛の麻辣（マーラー）と、コクのある白湯（パイタン）。

1つの鍋で2種類の味が楽しめちゃいます。

麻辣の辛さは3段階から選べますが、辛い物が割と好きな自分でも、「小辛（★）」がちょうどいいです。

ってか小辛でもこれだけ唐辛子が入ってるんですよ！

「大辛（★★★）」なんて頼んだらどうなっちゃうんでしょう（汗）



おいしそうなラム肉！

実は今まで羊肉って苦手だったんですが、小肥羊の火鍋にハマって以降、自分から進んで食べるようになりました。

というわけで、羊肉が苦手な方にこそ、是非ともオススメしたい一品です。



火鍋だけに限った話ではないですが、野菜をたくさん食べられるのは、鍋料理の大きな魅力だと思います。

サラダだとあまり量が摂れないですもんね。

特に今は寒さが厳しいせいか、どの野菜も、甘みがあっておいしいです。



というわけで完食！

香辛料のナツメやクコの実も残さず食べました。

デザートはマンゴープリン。

一応ここは鍋専門店ですが、マンゴープリンも絶品です。





というわけで。

今週のブログテーマにならい、オススメの鍋を紹介しました。

店舗は東京に集中してますが、一応全国チェーン(?)なので、お近くの方は是非行ってみてください。

【小肥羊 (シャオフェイヤン)】

<https://www.hinabe.net/>

こんにちは、らくだです。

カクヨムのレビュー企画の途中経過が発表されました。  
第2回の今回は1月31日～2月6日に投稿されたレビューが対象。

以下発表ページへのリンクです。  
選出された5名の皆様はおめでとうございます。

[【カクヨム名レビュー発掘会】good レビュー表彰式！（第二回）](#)

うわあああん！  
今週も名前なかったあああ！

いや、待てよ……。  
確か今週は一件もレビューしてないわ……。  
(当たるわけない)

ところで当選者リストの中に、コバ短の常連さんのお名前が。

書き手として才能があるだけでなく、読み手としても積極的に活動しているなんて、意欲があって凄いなあーと思います。

そう言う自分は、最近は創作以外のことで忙しく、書き手としても読み手としても、まったく活動できてないですね……。  
(ダメワナビ)  
(というかワナビですらない)

ちなみにこの企画、第3回は2月7日～2月13日が対象なので、気になる作品がある方は今からレビューを書いてみてはいかがでしょうか。

こんにちは、らくだです。

グーグル提供のアクセス解析ツール、「Google Analytics」が、カクヨムで使えるようになりました。

詳しくは公式ブログ参照。

設定方法等が書いてあります。

[【アクセス解析ツール・Google Analytics をカクヨムで使えるようになりました。その他、応援シェアの改善も行っています】](#)

ちなみに「Google Analytics」、このブログにも設置してます。

初期設定がかなり面倒ですが、色々わかって非常に便利です。

でもなあ……。

カクヨムはなあ……。

自分もカクヨムユーザーではありますが、もう完全に「載せてるだけ」の状態なので、わざわざ詳しく解析する必要はない感じ。

っていうか、デイリーアクセス0じゃ、設置しても何も解析できないし！（汗）

というわけで自分は見送りますが、小説等を現在進行形で連載中の場合は、読者の動向が色々わかって便利かもしれません。

それにしてもカクヨムって、予想外の動きをしますよね。

載せてるだけとはいえ自分も一応ユーザーですし、これからも様々な機能を取り入れて、さらに便利な小説投稿サイトになって欲しいです。

こんにちは、らくだです。

第2回カクヨム Web 小説コンテストの応募受付が終了しました。

以下は公式ブログへのリンク。

参加された皆様はお疲れ様でした。

[【第2回カクヨム Web 小説コンテスト】応募受付&読者選考が終了しました】](#)

ちなみに応募数は、

- ・ 第1回 5,788 作品
- ・ 第2回 2,690 作品

というわけで前回の半分以下という結果に。

第1回に不満を持った人が、邪推ですが、結構いるのかもしれませんが。

(それでも応募数としては多いですが)

あとはやっぱり、ライバルですね。

- ・ カクヨムコン「ランキング上位作品のみ通過します！」
- ・ なるうコン「ポイント0でもすべて編集者が読みます！」

これだったら、書き手としては、正直なるうコンに参加したいよなあ……と。

カクヨムコンの選考方法の場合、最悪、誰にも読まれない可能性もありますし。

とはいえカクヨムは頑張っていると思うし、細かい部分も色々と改善されてきているので、個人的にはなるうに負けずに盛り上がって欲しいです。

以上。

第2回カクヨム Web 小説コンテストの応募数の話題でした。

こんにちは、らくだです。

キリンの懸賞に当選して、ディズニードリームパーティーに参加してきたので、その様子をご紹介します。



会場はホテルオークラ神戸。

メリケンパークの前にある立派なホテルです。

近くを通ったことは何回かありますが、建物の中へ入るのは今回が初めてです。



それにしても自分、小説投稿は落選続きですが、懸賞は昔から割とよく当たるんですよね……。

ぐぐぐ！

いつか投稿でも選ばれたい！



ディズニーパーティーは平安の間で開催される模様。  
フロントが2階なのでエスカレーターで1階へ向かいます。

おお、あそこでしょうか!?



すでに大勢の人で賑わっています。

下は受付の待機列。  
ここで当選券を提示して、座席の抽選を行いました。



抽選の結果はプルート席!  
真ん中のいい席を引きました!

投稿は落選続きの自分ですが、抽選運は昔から割と（以下略）



今回のパーティーはキリン主催ということで、午後の紅茶とトロピカーナを混ぜた、オリジナル・ソフトカクテルが飲み放題。

ここでドリンクを飲みつつ開場まで待機します。

また次回の記事で紹介しますが、会場内では生茶も配られました。



そうこうしている間に開場！

100人以上が入る大きな会場で、まるでさながら結婚式のよう。

こんなパーティーに無料で参加できるなんて、キリン飲料を飲みまくった甲斐がありました。



さてさて。  
抽選で引いたプルーフ席に着席しましょう。

長くなるので続きは明日。  
次回は軽食&ショーの様子をお届けします。

【次回へ続く】



## ドリームパーティー（２） - 2017.02.11 Sat

---

こんにちは、らくだです。

ディズニードリームパーティーの話題の続きです。

会場へ入りプルート席に着席しました。

ナイフとフォークがセッティングされて結婚式のよう。



今回のパーティーは麒麟主催なので、テーブルの上には生茶と午後の紅茶が。

そうこうしていると料理到着！

さすが有名ホテルだけあって美味しそう！



軽食なのでボリュームは控えめですが、ラザニアとスコーンが大変美味でした。

食事が終わると舞台が暗転。

会場の視線が一斉に集まります。



まずは司会のお姉さんが登場して、ディズニーグッズの抽選会を開催。

自分は残念ながら当たりませんが、来場者の大半はディズニーマニアなので、グッズの抽選もとても盛り上がりました。

さて、続いては……。



ミッキー登場！

ディズニーキャラによるショータイム！

他にもミニー、ドナルド、グーフィー、チップ&デール等、メインキャラクター総勢 10 人が舞台上に集結しました。



ダンスショーが終わった後は、お待ちかねキャラグリの時間。

キャラグリとは、「キャラクターグリーティング」の略で、キャラと一緒に写真を撮ったり触れ合ったりする時間のことです。



他のキャラが各テーブルを順番に回る中、プルートだけは自由奔放で、会場内を行ったり来たりしていました。

さすがディズニー。

そのあたりもキャラ設定が徹底してます。



最後は全員が集合し、豪華なフィナーレ。

ディズニーランドの現地へ行っても、一度にこれだけたくさんのキャラには会えないので、そういう意味でも贅沢な時間でした。

このメンツを貸し切る麒麟恐るべし！  
(まあスポンサー企業ですからね……)



というわけで。

投稿とはまったく関係ないですが、ディズニーパーティーの話題でした。

麒麟が開催するこのパーティー、毎年全国各地で実施されているらしいので、今から来年に向けて麒麟商品のバーコードを集めようと思います。

こんにちは、らくだです。

もう2月も中旬だというのに、まだまだ寒い日が続きますね。  
花粉症はひたすら憂鬱ですが、早めに春になって欲しいです。

さてさて。

カクヨムで小説に設定できるテーマカラーが増えたようです。

詳細は下記公式ブログ参照。

選べる色が一気に3倍増えて、18色から54色になった模様。

[【イメージカラーに選べる色が3倍に増えました】](#)

今までは色の数が少なくて、他の人の作品と結構かぶったりしていたので、地味ながら嬉しい改善です。

ちなみに自分は、

- ・ワナビ戦 ⇒ 字書きのイメージで「黒」
- ・らくだ図書館 ⇒ ブログのテーマカラーの「茶色」

に設定してますが、一応確認のために編集画面へアクセスしたら、いつの間にか★の数が減ってるじゃないですかヤダー!!!

い、いや……（動揺）

きっとアカウント消したとかですよ……。

決してつまらないから★を減らしたわけじゃないですよ……。

というわけで、今はもう更新していませんが、読者の反応があるかもしれないので、編集画面は小まめにチェックしようと思いました。

こんにちは、らくだです。

公式ツイッターで告知がありましたが、カクヨムがスタッフを募集しています。  
投稿者には関係ないかもしれませんが、カクヨム関連の話題として一応ご紹介。

【カクヨム運営スタッフ募集】

<https://hrmos.co/pages/kadokawa/jobs/0000116>

今回の募集はいわゆる編集者ではなく、ウェブサイトの構築や運用がメイン業務となる、カクヨムの運営のお仕事みたいです。

しかし気になったのはこの一文↓

【必要な能力／経験】

・社内各部門と粘り強いコミュニケーションをとることができる方

粘り強い……。

粘り強い……。 (二度言う)

要項にこんな一文が添えられるなんて、他部門と揉めたりコミュニケーションが円滑に進まなかったり、よっぽど大変なんだろうなあ……と。

いやまあ。

もちろんコミュニケーションはどの会社でも重要ですけどね。

以上、カクヨムの運営スタッフ募集の話題でした。

投稿者の皆様には直接関係ないかもしれませんが、要項を見ると運営の事情が垣間見えて面白いので、ためにチェックしてみてもいいかなと思います。

こんにちは、らくだです。

カクヨムのレビュー企画の最終結果が発表されました。  
第3回の今回は2月7日～13日に投稿されたレビューが対象。

以下発表ページへのリンクです。  
選出された5名の皆様はおめでとうございます。

[【カクヨム名レビュー発掘会】good レビュー表彰式！（第三回）](#)

むむむ。  
選出されたレビューを読むと、なんとなく、選ばれるコツがわかるような。

ただ単に作品を読んだ感想を書くだけでなく、「これはどういう話なんだろう？」と他の人に興味を持たせる、ある種の「引っかかり」が重要なのかなと。

自分はレビューではありませんが、その能力は自作品のあらすじを書く上でも重要だと思うので、今後参考として取り入れたいです。

ちなみに公式ツイッター情報によると、今回のように読者にフォーカスを当てる企画は、これから先も適宜実施していくようで。

小説投稿サイトが本当に盛り上がるためには、（書き手は当然として）読み手の充実が不可欠なので、今後も色々な企画が開催されるといいですね。

以上、カクヨムのレビュー企画の話題でした。

最近カクヨム関連の記事が続いていますが、秋の賞の発表がチラホラあるので、他の賞についても順次紹介していきたいです。

こんにちは、らくだです。

GA 文庫大賞（後期）の 1 次発表がありました。

過去にはバレンタイン発表だった年もあり、モテないワナビを阿鼻叫喚に陥れた GA 文庫ですが、今年は 2 月 15 日発表でセーフ（？）でした。

【発表ページ】

<http://ga.sbcr.jp/novel/taisyo/09/index.html>

- ・ 応募総数 666 本
- ・ 1 次通過 191 本
- ・ 通過率 約 29 %

GA さんのように通過リストが五十音順だと、落選して名前がなかった時、すぐにわかってしまうのが悲しいですね。

いやまあ……。

上から下まで丁寧に探した結果、名前がないのも悲しいですが……。

（結論：発表方法に関わらず落選は悲しい）

あと今回の発表で目を引いたのは、2 ちゃんのスレタイのようなペンネームの方がいて、しかも 3 作も通過していること。

複数通過自体は珍しくないですが、これは否が応でも物凄く目立ちます。

是非デビューされて刊行する際にも、このペンネームで通して欲しいです。

以上、今回は GA の 1 次発表の話題でした。

今回も知り合いの投稿者さんが通過しているので、2 次結果の更新を楽しみに待ちたいと思います。



こんにちは、らくだです。

カクヨムから下記の注意喚起が出ています。

ツイッターで作品を宣伝している作者の皆様は要注意です。

「ツイートで作品の告知をする際、頭に@kaku\_yomu のリプライをつけると、カクヨム公式アカウントをフォローしている人にしかそのツイートは見えなくなってしまいます」

せっかくの告知が表示されなかったら勿体ないですよ。

なので宣伝をツイートする際は、リプライを消した方が賢明かと。

それから話は変わりますが、ツイッター関連でもう一つ。

本人が通過報告をする前に、「通過おめでとうございます！」などのコメントを送る、フライング祝福（勝手に命名）。

決して悪気のない行為だとは思いますが、結果は自分で確認したいという人もいるので、暗黙の了解として控えるのがワナビ界のマナーになっているようです。

ちなみに自分の場合、通過を教えてもらったら安心できるので、フライング祝福はむしろ歓迎なんですけれど。

というわけで。

常木らくだが通過していたら是非とも教えてください。

まあ滅多に通過しないから、そんな機会はそうないか！（涙）

という強引なおチと共に、今回はこれで失礼します。

とにかく自分の作品を宣伝する際は、リプライを消すよう注意しましょう。

こんにちは、らくだです。

近ごろ創作活動以外のことで忙しく、春の賞には応募できなさそうです。

こんな自分をワナビと言っていいか疑問ですが、投稿ブログだけでも、このまま可能な限り続けていきたいと思います。

さて本題。

昨日 HJ 文庫大賞の 2 次発表がありました。

通過された皆様はおめでとうございます！

【発表ページ】

<https://hobbyjapan.co.jp/hjbunko/novelawards/>

- ・ 応募総数 547 作品
- ・ 1 次通過 121 作品（約 22 %）
- ・ 2 次通過 42 作品（約 7.7 %）

しばらく前にここで紹介しましたが、今回は 3 次選考が実施される模様。  
発表は 3 月中旬予定ですが、今から更新が楽しみです。

そして気になる評価シートですが、発送が少々遅れているようです。  
続報はブログで告知とのことなので、情報の更新を気長に待ちましょう。

それにしても、先日の GA といい今回の HJ といい、近ごろ秋に締切のあった賞の発表ラッシュですね。

おそらく春には受賞作品が出揃うと思うので、各賞の様子を、引き続き小まめにチェックしていきたいです。

こんにちは、らくだです。

ウェブコバルトで新たなコンテストがスタートしました。  
今回はその名も「今野緒雪の虫喰い小説賞」という斬新な企画。

小説の数か所が空白になっており、それらを埋めてシーンを完成させるという、国語のテストのような催しです。

詳細は公式サイトへ。  
お題の小説も下記リンク先に載っています。

【応募要項】

<http://cobalt.shueisha.co.jp/contents/mushikui/>

この内容は……。  
友達だと思っていた幼馴染に告白されて戸惑うシーンでしょうか……。

ただそれだと普通すぎるので、せっかくなら、もっと意外性が欲しいところ。

限られた空白部分と文字数の中で、どれだけ自分の個性を発揮できるか、書き手の能力が求められそうです。

それにしてもコバルトは、普通の小説の募集とは一味違う、変化球なコンテストをよく開催しますよね。

こういう企画は想像力が刺激されますし、結果を見るのも楽しいので、これから先もどんどん続いて欲しいです。

以上、コバルトの投稿企画「今野緒雪の虫喰い小説賞」の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

カクヨムで新コンテスト、その名も「BOOK ☆ WALKER BW インディーズコンテスト」が、近々開催される模様です。

紙ではなく電子書籍の賞みたいですが、人気絵師さんがカバーイラストを描いてくれるということで、注目度が高いのではないのでしょうか。

詳細は公式サイトへ。

ちなみに受付開始までは、まだ1か月ほどあります。

### 【応募要項】

[https://kakuyomu.jp/contests/bw\\_indies\\_contest](https://kakuyomu.jp/contests/bw_indies_contest)

- ・ 受付期間 3月16日(木)～5月8日(月)
- ・ 規定字数 締切日までに本文4万文字以上
- ・ 大賞作品 賞金20万円&電子書籍化確約
- ・ 選考方法 ランキング上位20作品&選考委員が選出した作品が最終選考へ
- ・ 応募ジャンル 異世界ファンタジー、現代ファンタジー、SF、恋愛、ラブコメ、現代ドラマ、ホラー、ミステリー

受付期間が3月～5月なので、カクヨムで開催予定の「働くヒト小説コンテスト」と、募集時期が重なるわけですね。

まあ賞の方向性はかなり違いますが、とにかく応募先の選択肢が増えるのは、投稿者にとって朗報だと思います。

以上、「BOOK ☆ WALKER BW インディーズコンテスト」の紹介でした。

また何か新しい情報が発表されたら、随時紹介していきたいと思います。

こんにちは、らくだです。

第 23 回いたばし国際絵本翻訳大賞の最終結果が発表されました。

受賞された皆様はおめでとうございます！

【発表ページ】

[http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c\\_oshirase/078/078570.html](http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_oshirase/078/078570.html)

<応募総数>

- ・ 英語部門 791 本（受賞 5 本）
- ・ イタリア語部門 246 本（受賞 4 本）

参加するには語学スキルが必要で、しかも絵本代を支払う必要がある賞なのに、それでも小説の賞と比較するとかなり応募数が多いですね。

さすが歴史ある翻訳コンテスト。

来年の開催も決定しているようですが、これから先も末永く続いて欲しいです。

あと応募者には選評が送られますが、同じ内容がホームページでも閲覧できるので、自分もさっそくチェックしました。

今回なるほどーと思ったのは、

「絵本は読み聞かせする場合も多いので、音読した時に、リズムがよくわかりやすいのが大切」

これはまったく盲点でした。

今まで字面を気にすることはあっても、音読するのは想定していなかったです。

というわけで、色々な面で勉強になるコンテストなので、これから先も積極的に情報を追っていきたいと思います。

先週末に「神戸ハーバーランド温泉・万葉倶楽部」へ行ってきました。

万葉倶楽部はスーパー銭湯の豪華版っぽい施設です。

似たような内容の施設としては、お台場の大江戸温泉が有名ですね。



三ノ宮から無料シャトルバスに乗り約10分で到着。

温泉と銘打ってますが普通にファッションビルの中にあります。

まずはエレベーターで9階の受付へ。



さすが日曜日の午後だけあり、かなりの人が並んでいました。

受付を済ませたら自由に施設を利用できます。

さっそくお風呂……の前に、お昼ご飯を食べましょう。



今回頼んだのは天井セット。  
でっかい海老天がおいしかったです。

ちなみにレストランからの景色はこんな感じ。  
今回は無料バスで来ましたが、JR 神戸駅が目の前にあります。



昼ご飯を食べた後は、お待ちかねのお風呂！

撮影禁止なので写真はありますが、ジェットバスや炭酸湯などに入り、約1時間半ほどリラックスしました。

それから無料の休憩所でゴロゴロし、おやつタイムに再びレストランへ。



山盛りチーズフライドポテト。

この後パフェも食べました。

料金はすべて後払い清算なので、ついたくさん頼んでしまいます。

満腹になった後は、屋上にある足湯へ。

下は足湯で撮った写真ですが神戸港が一望できる素晴らしい眺望です。



この施設なんと 24 時間営業ですが、夜はきっと夜景が素敵でしょうね。

そんなわけで合計 5 時間くらい滞在しました。

今度行く時は朝から行って一日中ダラダラしたいです。



上は帰りに撮ったポートタワー。

そして下はチャイナタウンの様子。

うっすら日が暮れていいムードです。





というわけで。

神戸ハーバーランド温泉へ行ってきたという話題でした。

次回はまたいつも通り投稿の話題に戻ります！

こんにちは、らくだです。

力作(?) コメントが来たので、コピーしてそのまま紹介します。

\*\*\*\*\*

別れるとか別れないとか、そんなことを言っている時はまだ気持ちが残っている証拠。まだやり直せる、また私を愛してくれると希望が持てるの。でも、本当に気持ちが離れた時は、私のことを愛していると言いながら他の事を優先するようになるの。そうやって、常木さんは私(投稿)を捨てるのね!

\*\*\*\*\*

そういうオチかい!

恋愛相談と勘違いしたじゃないか!

いやでもね、マジレスすると、アレですよ。

このまま結局デビューできなくても、その後の人生は続いていくわけです。

そう考えると投稿だけやってるわけにもいかないじゃないですか。

しかも自分の場合、その確率(デビューできない確率)は、非常に高いですし。

まあ心が離れているという指摘は否定しませんが、本当に投稿愛がなくなっていたら、こんなに毎日頑張ってブログ更新しませんからね。

というわけで。

今は新作を書く余裕のない自分ですが、周囲の投稿者さん達を応援する気持ちは変わらないので、投稿ブログはこれからも続けたいです。

あと長編小説を書く時間はないですが、単発的なコンテスト等には参加するかもしれないので、その際には応援よろしくお願いします。

こんにちは、らくだです。

前からずっと思ってたんですが、落選報告に「いいね！」がつくと、微妙な気持ちになりませんか？

- ・ やった、落選ザマア www
- ・ ドンマイ！ これからも頑張るって！

相手の気持ちは後者だと思いますが、前者の可能性を考えてしまうのは、「いいね」という名称のせいでしょう。

さて本題。

自分は残念ながら1次落ちでしたが、集英社ラノベの2次結果が出ました。

以下リンクです。

自分は残念ながら1次落ちでしたが、通過した皆様おめでとうございます。  
(大事なことなので2度言いました)

【発表ページ】

<http://dash.shueisha.co.jp/award/dx6thAward/result.html>

- ・ 応募総数 508 本
- ・ 1次通過 124 本 (約 24%)
- ・ 2次通過 24 本 (約 4.7%)

べっ、別に羨ましくないし！

これは涙じゃなくって汗なんだから！

それはそうと3次結果は、3月中旬ごろに発表予定。

自分は残念ながら(以下略)ですが、3次結果も楽しみに待ちたいです。

こんにちは、らくだです。

去る2月19日にカクヨムユーザーミーティングが開催されました。  
その講演内容に関するレポートが公式ブログにアップされています。

テーマはズバリ「角川文庫編集部がコンテストに求めること」。

以下リンク。

コンテストに参加予定の方々は必見の内容です。

### [【角川文庫編集部が「働くヒト」小説コンテストで求めていること】](#)

<内容>

- ・「働くヒト」小説コンテストで、角川文庫が求める作品像とは？
- ・コンテストにあたり、選考の基準は？
- ・角川文庫で活躍するにあたり、求められることとは？
- ・最近のトレンドは？

刊行ペースや最近の流行についても触れているので、このコンテストに不参加の場合でも、チェックして損はないレポートではないでしょうか。

特に「求める作品像」は参考になるかと。

決して派手な仕事である必要はなく、パッと見は地味な仕事でも構わないから、リアルな世界を描いて欲しい……と。

そんなこんなの「働くヒト」小説コンテスト。

投稿の受付開始は4月1日からなので、引き続き、最新情報を追っていきたいと思います。

こんにちは、らくだです。

コメントをくださったごんべ。さん、いつもありがとうございます。  
ちょっと長いので載せませんが、こっそり笑わせてもらいました。

さてさて。

小説家になろうで新しいコンテスト、その名も「フェアリーキス大賞」が、2月28日から開催される模様です。

公式サイトは下記。

受付終了は6月なので、かなり期間が長いです。

【フェアリーキス大賞】

<http://www.j-publishing.co.jp/fairykissaward/>

- ・ 受付期間 2017年2月28日～6月28日
- ・ 募集内容 異世界を舞台にした女性向けの恋愛小説  
(「小説家になろう」の規定に準じる R15 までの作品)
- ・ 選考の流れ 1次⇒2次⇒読者投票⇒最終選考

このレーベルのサイトを見てきましたが、「異世界が舞台の女性向け恋愛小説」という、はっきりとしたコンセプトがあるようです。

これなら書き手も投稿しやすいのではないのでしょうか。

ジャンル不問だと、いったい何を送ったもんか、逆に困りますからね。

というわけで。

今回はなろうの新コンテスト「フェアリーキス大賞」の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

先日カクヨムで開催されていた異色のコンテスト、「スシがスキ！ キング・オブ・寿司小説 決定戦」。

カクヨム放送局で結果が発表されましたが、3日遅れて、受賞作の一覧がブログにも掲載されました。

受賞された皆様はおめでとうございます！

【発表ページ】

[https://kakuyomu.jp/info/entry/king\\_of\\_sushi\\_contest\\_result](https://kakuyomu.jp/info/entry/king_of_sushi_contest_result)

- ・ 応募数 464 作品
- ・ 受賞 4 作品
- ・ 倍率 約 0.9 %

イロモノ企画かと思いきや、いざフタを開けてみれば、大盛況だった模様です。

応募数とか受賞率とか改めて見ると、普通の小説の賞と変わらないですし。  
規定字数「800文字以内」という、手軽さがよかったのでしょうか。

それからビックリしたのは、受賞作品のキャッチコピー。

「せえんぱい お寿司食べに行きませんか？ 安いやつ (CV. 高橋李依)」

勝手に声優さんの個人名載せちゃっていいのかよ！（汗）

この件からも垣間見えますが、カクヨムって、割となんでもアリですよ。  
これから先も意表を突く大胆な企画に期待したいと思います。

こんにちは、らくだです。

ビーズログ文庫×カクヨム「恋愛小説コンテスト」の結果が発表されました。

発表ページはコチラ。

選出された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

[https://kakuyomu.jp/contests/bslog\\_lovestory/result](https://kakuyomu.jp/contests/bslog_lovestory/result)

- ・ 応募総数 568 本
- ・ 中間通過 51 本（約 9 %）
- ・ 最終選考 16 本（約 3 %）
- ・ 受賞 7 本（約 1 %）

上のページで総評が読めますが、特に気になったのはこの部分。

「恋愛の楽しさは、年齢や立場によって感じ方が違ってきます。それゆえに、不特定多数の読者を楽しませるとするのは難しいものです」

これって確かにその通りですよ。

たとえばモテ願望は多くの人にあると思いますが、複数の異性からチャホヤされたいのか、それとも 1 人から熱烈に愛されたいのか、何を理想とするかは人によって違ってきます。

だからこそ新人賞で評価されるためには、うわべだけの恋愛じゃない、「物語として読ませる力」が必要なのかなと。

まあ言うは易しで実行は難しいんですが、人の価値観が色々だということは、心の片隅に留めておきたいと思いました。

こんにちは、らくだです。

2月24日に配信されたカクヨム放送局のレポートがアップされました。

以下リンク。

今回つい見逃してしまったので、詳細レポートはありがたいです。

[【2017/2/24 放送「カクヨム一周年記念カクヨム放送局スペシャル」放送内容スペシャルレポート！】](#)

(1) カクヨム一周年記念企画

- ・一周年記念プレゼントキャンペーン実施予定
- ・「カクヨムユーザーミーティングスペシャル」開催予定
- ・無料配布電子書籍「カクヨムマガジン Vol.2」3月上旬リリース

(2) カクヨムの鳥、普及委員長に高橋李依さんが就任

(3) 「イックーさん」書籍化記念！ 生朗読

(4) 寿司コンテスト結果発表

前からずっと気になってたんですが、「イックーさん」って、パロディに該当しないんでしょうかね？  
(方向性が違い過ぎるからいいのかな……)

ちなみに一周年企画の詳細は、3月8日（水）に一斉公開だそう。

そしてここには書かれていませんが、「けものフレンズ」の二次創作コンテストも、近日開催が決定している模様です。

一周年に向けて企画盛り沢山のカクヨムを、ユーザーとして盛り上げつつ、今後も引き続きチェックしていきたいです。